

1. 件名：「東海第二発電所の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(81)」

2. 日時：平成30年1月19日（金）13時30分～14時30分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：三井安全審査官、中村安全審査官、佐藤(秀)安全審査官、永井安全審査官、岩崎係員

日本原子力発電：開発計画室 室長代理 他13名

5. 要旨

①日本原子力発電から、平成26年5月20日申請、平成29年11月8日補正のあった東海第二発電所の設置変更許可申請のうち、敷地周辺の地質・地質構造、敷地の地質・地質構造、基準地震動の策定、基準津波の策定、基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価、及び、火山影響評価に関するこれまでの審査内容を取りまとめた資料の修正案が提出された。そのうち、基準津波に関する資料について、関連する審議内容とともに説明があった。

②説明内容に対し、平成29年11月8日に提出された補正書と照らし合わせ、以下のとおり指摘した。また、原子力規制庁は本日提出の資料を含め、全般にわたって引き続き確認する旨を伝えた。

- ・地震に起因する津波のうち、茨城県沖から房総沖に想定する津波波源については、考慮した保守的設定の具体的な内容やパラメータスタディにおける詳細を的確に補正書にも反映すること。
- ・地震に起因する津波のうち、海洋プレート内地震による津波及び海域の活断層による地殻内地震に起因する津波については、その評価結果とプレート間地震の評価結果と比較した旨、詳細パラメータスタディを不要

とした旨をそれぞれの箇所では補正書にも記載すること。

③日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. 提出資料

- ・東海第二発電所 11/10 審査会合「まとめ資料」(11/10 審査会合と追加・修正の比較)

7. 参考資料 (日本原電既提出資料)

[平成29年11月14日面談提出資料]

- ・東海第二発電所 発電用原子炉設置変更許可申請書 (申請と補正の比較)
添付書類六の一部 (地震・津波審査の該当箇所)

[第526回(平成29年11月10日)審査会合資料]

- ・東海第二発電所 津波評価について
- ・東海第二発電所 津波評価について (補足説明資料)